

ハンドマイク宣伝例【安倍「疑惑隠し内閣」は、すみやかに総辞職を】

2017年8月7日

道常任委員会

みなさんこんにちは

日本共産党の〇〇です。この場をお借りして、日本共産党の訴えをさせていただきます。しばらくの間、ご協力をお願いいたします。

みなさん

安倍内閣が、「内閣改造」を行いました。自民党は東京都議選で大敗北を喫して、内閣支持率も大幅に落ち込みました。その中で行われたこの「改造」は、数々の疑惑にふたをするために、関係する大臣をすつかり入れ替えた、「疑惑隠し内閣」です。しかし、みなさん。内閣支持率が低下した、一番の原因は何でしょうか。「安倍首相が信頼できない」ということであると、世論調査の結果でもはっきり示されています。国民が求めているのは、内閣改造ではなくて、安倍首相本人の改造、内閣の総辞職ではないでしょうか。日本共産党はみなさんと力を合わせて、衆議院の解散・総選挙を行うように、強く求めます。

みなさん

安倍政権をむしばむ数々の疑惑は、いったいどうなったのでしょうか。「加計学園疑惑」では、加計学園の獣医学部新設のために、無理やり政治をゆがめた疑いが強まっています。しかし安倍首相は、疑惑の中にいる大臣を、すつかり交代させました。新しく文科大臣になった林氏は、「再調査する考えはない」と開き直っています。こんな不誠実な態度は、けつして認められません。

みなさん。陸上自衛隊の「日報」隠ぺい問題でも、稲田前防衛大臣が関わっていた疑いが強まりました。しかし、新しい防衛大臣の小野寺氏は、疑惑の解明について一言も触れず、自民党も稲田氏の参考人招致を拒否しています。安倍首相は、口では「丁寧の説明する」と言っておきながら、実際にやっていることは、単なる「疑惑隠し」です。こんなごまかし、ウソ偽りは、通用するはずがないのではないのでしょうか。日本共産党は、疑惑の解明のために、国会の閉会中審査や、臨時国会の開催を、強く要求します。

「共謀罪」法は、国民の反対を押し切つて強行されました。法案を説明できずに何度も答弁不能に陥つた金田法務大臣は交代し、新しく就任した上川氏は、「共謀罪」法を実際に運用すると言っています。こういう危険な人物に、法務大臣を任せてはいけないのではないのでしょうか。

みなさん

今月5日には、オーストラリアで大変な事件が起きました。沖縄に所属する米海兵隊のオスプレイが墜落し、3人が行方不明になったのです。このオスプレイは、世界各地で墜落事故を起こしていて、「空飛ぶ棺桶」と呼ばれています。去年の12月にも沖縄の海岸に墜落して、県民を恐怖に陥れたばかりです。にもかかわらずアメリカ軍は、この危険極まりないオスプレイを北海道で6機も飛ばす軍事演習を、今月10日から始めようとしているのです。しかもこの訓練は、アメリカ兵が2000人と自衛隊員1300人が参加して行われる、過去最大規模の軍事演習になります。

日本共産党は、これまでもオスプレイの飛行中止をたびたび要求してきました。今月1日には、共産党国会議員の畠山和也・紙智子が防衛省に訓練中止を要請し、日本共産党道議団などは、高橋はるみ北海道知事や北海道防衛局などにも、次々と要請をしてきました。10日からの北海道での軍事演習では、夜中も含めてオスプレイを飛ばす計画です。墜落の原因も分からないままに、私たち道民の頭の上にオスプレイを飛ばすことなど、絶対に許されてはいけません。小野寺防衛大臣は、「自粛を要請する」と言っていますが、米軍にはきつぱりと中止させるべきです。みなさん、今こそ大きく声を上げ、道民の世論で、道内のオスプレイ訓練をストップさせようではありませんか。どうか、ご一緒に力を合わせてまいります。

日本共産党が発行する、毎日の「しんぶん赤旗」は、ひと月3497円、週一回発行の日曜版は823円です。「しんぶん赤旗」の購読もお願い申し上げます。この場での訴えとさせていただきます。

ご清聴ありがとうございます。